

(平成30年度一般入試[後期日程用])

入構許可申請書

平成 年 月 日

岩手大学長 殿

(申請者)
学生証番号 _____

_____ 学部 _____ 学科・課程 _____ 年次

_____ 研究科 _____ 専攻 _____ 年次

氏名 _____

下記の理由により、一般入試[後期日程]に係る入構規制日に入構したいので、許可願います。

記

入館日時及び場所(例: 3月 日 時~ 時 学部 号館 研究室)

理由(詳細に記入してください。)

上記の者について、入学試験に影響を与えないよう指導しますので、入構等を許可願います。

指導教員等 _____ 印

コース長・専攻長・プログラム長、入試委員 _____ 印

入構規制

(1) 3月12日(月),(理工学部は3月11日(日)17時~3月12日(月)まで)は、**原則として入構を禁止**します。

(2) 特別の理由により、当日に入構等しなければならない者は、「入構許可申請書」に入構等理由等を記入し、指導教員等(理工学部及び工学研究科は指導教員等及びコース長・専攻長の連名、農学部は指導教員等及び入試委員の連名、総合科学研究科[理工学部の教員を指導教員にしている学生のみ]は指導教員等及びプログラム長・コース長の連名)からの許可を得たうえで、3月2日(金)17:00までに、学生センターA棟大学院・専門教育課窓口(人社・教育: 番窓口, 理工・農: 番窓口, 総合科学研究科: 番窓口)に申請し、リボンを受け取ってください。

なお、入構等中は必ずリボンを着用してください。

コース長・専攻長・プログラム長(理工学部・工学研究科・総合科学研究科の一部)と、入試委員(農学部)は裏面に掲載しています。

申請受付期限を過ぎたものは、いかなる理由があっても受理しません。

リボンの再交付はしません。

リボンは、3月15日(木)までに学生センターA棟窓口へ必ず返却すること。

リボンの返却

年 月 日

理工学部 コース長

化学・生命理工学科(化学コース)	大石 好行
〃 (生命コース)	富田 浩史
物理・材料理工学科(数理・物理コース)	松川 倫明
〃 (マテリアルコース)	吉本 則之
システム創成工学科(電気電子通信コース)	小林宏一郎
〃 (知能・メディア情報コース)	萩原 義裕
〃 (機械科学コース)	水野 雅裕
〃 (社会基盤・環境コース)	越谷 信

工学研究科 専攻長

(工学研究科博士前期課程)

電気電子・情報システム工学専攻	萩原 義裕
機械システム工学専攻	上野 和之
社会環境工学専攻	羽原 俊祐
デザイン・メディア工学専攻	今野 晃市
金型・鋳造工学専攻	廣瀬 宏一

(工学研究科博士後期課程)

フロンティア物質機能工学専攻	吉本 則之
電気電子・情報システム工学専攻	小林宏一郎
機械・社会環境システム工学専攻	水野 雅裕
デザイン・メディア工学専攻	今野 晃市

総合科学研究科 プログラム長・コース長

(地域創生専攻)

金型・鋳造プログラム長	平塚 真人
防災・まちづくりプログラム長	南 正昭
社会基盤・環境工学プログラム長	羽原 俊祐

(理工学専攻)

物質化学コース	大石 好行
生命科学コース	福田 智一
数理・物理コース	松川 倫明
材料科学コース	吉本 則之
電気電子通信コース	小林宏一郎
機械・航空宇宙コース	水野 雅裕
知能情報コース	萩原 義裕
デザイン・メディア工学コース	今野 晃市

農学部 入試委員

植物生命科学科	河村 幸男
応用生物化学科	三浦 靖
森林科学科	井良沢道也
食料生産環境学科	〔農村地域デザイン学コース〕 広田 純一
〃	〔農産業システム学コース〕
〃 (水産システム学コース)	平井 俊朗
動物科学科	小田 伸一
共同獣医学科	山本 欣郎
	高橋 正弘